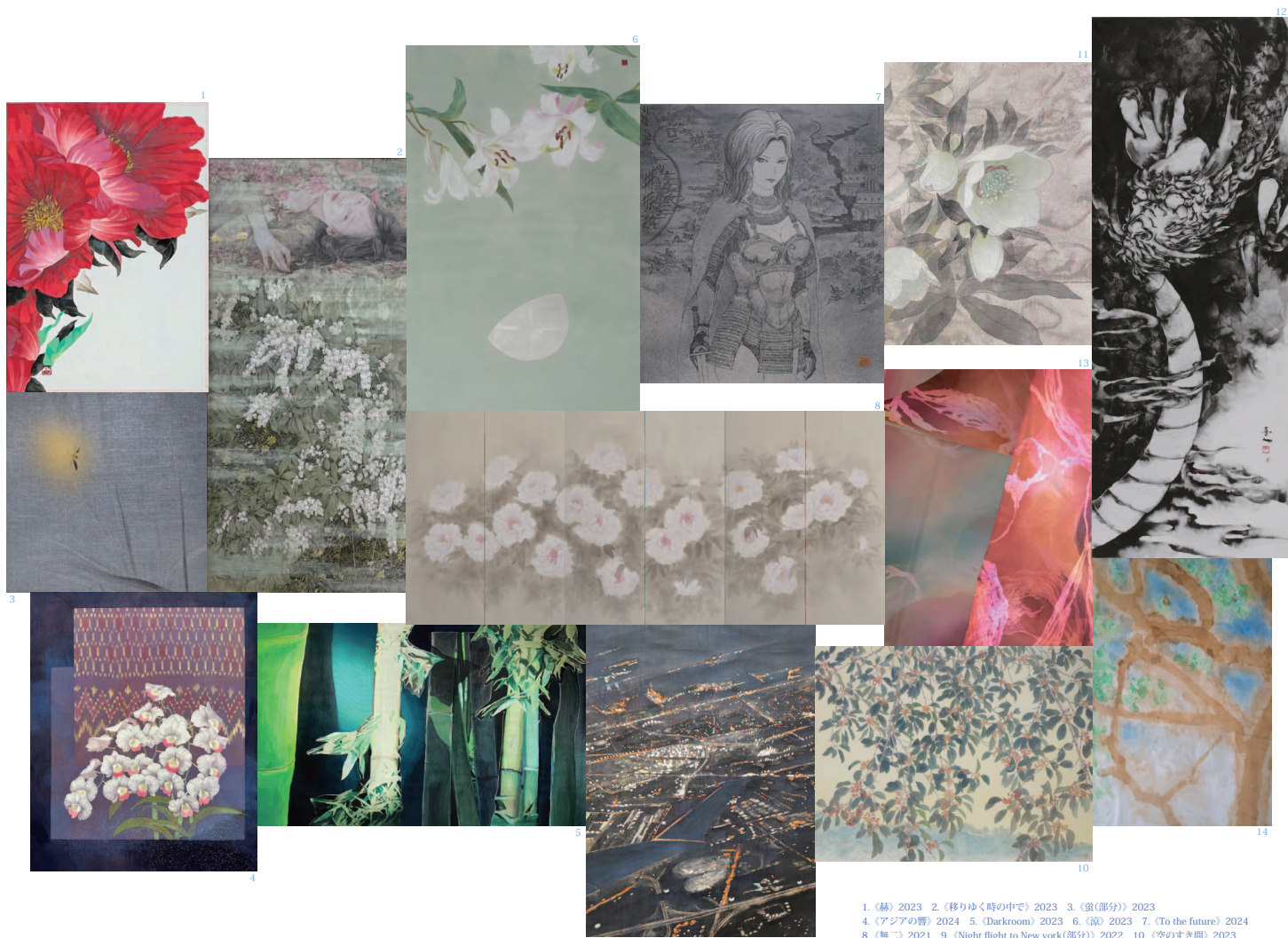


令和6年度 各務原市歴史民俗資料館 企画展

@えぎぬ展



1. 《赫》2023 2. 《移りゆく時の中で》2023 3. 《蜜(部分)》2023
4. 《アジアの春》2024 5. 《Darkroom》2023 6. 《深》2023 7. 《To the future》2024
8. 《無二》2021 9. 《Night flight to New York(部分)》2022 10. 《空のすき間》2023
11. 《クリスマスローズオリエンタリス(部分)》2024 12. 《飛龍図》2020
13. 《悠久》2022 14. 《おくのもり・六月のラウス(部分)》2024

かかみがはら@えぎぬ

「@えぎぬ」の「@」には、日本画の基底材である絵絹の「文化的な素地＝場」という意味を込めています。
絵絹を介して多くの人と地域がつながるような取り組みを提案し、未来に継承していく「文化資源」として、
絵絹の可能性を広げる新たな価値の創出を目指しています。
令和6年度は、現在活躍中の作家による「@えぎぬ展」を開催し、絵絹を使った多彩な作品を紹介します。

令和6年 11月2日(土) - 11月24日(日)

会 場 / 各務原市立中央図書館 3 階 展示室 A・B(岐阜県各務原市那加門前町 3-1-3)

時 間 / 10:00 ~ 17:00 ※11月22日(金)のみ 10:00 ~ 19:00 (入館は18:30まで)

入館料 / 無 料

休館日 / 11月5日(火)、11日(月)、15日(金)、18日(月)、19日(火)

主 催 / 各務原市教育委員会 後 援 / 各務原市 協 力 / 苺周株式会社



1. 福本 百恵 FUKUMOTO Momoe

1984年 香川県生まれ、岐阜県在住。2008年 名古屋芸術大学大学院日本画研究科修了。2018年「第二回 新日春展」奨励賞。「第8回 前田青郁記念大賞展」優秀賞。「第27回 臥龍桜日本画大賞展」奨励賞。2019年「第三回 新日春展」新日春賞。2021年「日本画の可能性-若手作家からの提言-JCBC賞(古川美術館)」。2022年「第9回 日展」特選。岐阜市芸術文化奨励賞。個展・グループ展多数。現在、日展会友、新日春会会友。名古屋芸術大学非常勤講師。

5. 大嶋 直哉 OSHIMA Naoya

1995年 各務原市生まれ。2014年 岐阜県立加納高等学校美術科卒業。2019年 創画展(東京都美術館/京都市京セラ美術館)入選(以降'20 '21 '22)。2021年「第28回飛騨高山臥龍桜日本画大賞展」大賞。「Will+s 2021」優秀賞。2024年 東京藝術大学大学院博士後期課程美術専攻美術領域日本画修了、博士号取得。現在、東京藝術大学美術学部日本画研究室 教育研究助手。

9. 磯部 絢子 ISOBE Junko

1989年 愛知県出身。2013年 同大学院日本画制作研究領域修了。現在、愛知県を拠点に個展・グループ展を開催。2022年「不透明な視界-Invisible wall-」(UNPEL GALLERY/東京)、2023年「invitation-私たちの日本画」(新生堂/東京)、2024年「黎明の会」(ジェイアール名古屋タカシマヤ美術館/愛知)。2015年「改組 新日展」東海展 中日賞。2017年「新日春展」奨励賞。2018年「臥龍桜日本画大賞展」奨励賞。2021年「安曇野涼風扇子展」涼風賞。

13. 河村 尚江 KAWAMURA Naoe

岐阜市出身。染色家。多摩美術大学大学院修了。日本の伝統的染色技法を基に、独自の技法で新しい染色表現を生み出す。1998年 河村尚江デザイン事務所設立。2017年「美濃友禪」を立ち上げ、ニューヨーク・パリでの個展を始め、国内ギャラリーで多数の個展開催。2023年・2024年に国際見本市メゾン・エ・オブジェ・パリにてJETROジャパンプースに出展。ホテルや商業施設でタペストリーの展示・空間演出を展開中。岐阜市庁舎4階議場前にて常設展示。

2. 宇城 翔子 USHIRO Shoko

1988年 三重県生まれ。2012年 愛知県立芸術大学美術学部日本画専攻卒業。2014年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科博士前期課程日本画領域 修了。2017年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科博士後期課程美術 (日本画) 専攻博士号取得。現在、日本美術院院友。愛知県立芸術大学 教育研究指導員。

6. 林 真 HAYASHI Shin

1972年 岐阜県生まれ。1999年 名古屋芸術大学大学院修了。2004年「日春展」奨励賞 (同'11 '17)。2005年「臥龍桜日本画大賞展」大賞 (04優秀賞)。2008年「ビエンナーレ牛久」優秀賞。2013年「日展」特選(同'22)。2017年 個展(ジェイアール名古屋タカシマヤ美術館/同'20 '23)。個展 (福岡三越 / 同'20 '24)。2018年「新日春展」新日春賞。個展 (アートフェア東京)。2021年「新日春展」新会員賞。現在、日展準会員、新日春会会員。名古屋芸術大学非常勤講師。

10. 向井 大祐 MUKAI Daisuke

1988年 岐阜県生まれ。2017年 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復日本画 博士後期課程修了、学位博士号(文化財)取得、野村美術賞受賞。2020年「新春美術館2020～色即是芸～」(ぎふメディアコスモス/岐阜市)、2021年「第9回 郷さくら美術館桜花賞展」奨励賞。他、個展、グループ展など多数開催。

14. 武田 裕子 TAKEDA Hiroko

1983年 東京都生まれ。2012年 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻保存修復日本画 博士後期課程修了、学位博士号(文化財)取得、野村美術賞授賞。2013年 ボーラ美術振興財団在外研修員として中国(杭州)にて研修。2014年 中国美術学院中国画系花鳥画高級進修生修了。現在、東京藝術大学大学院 学術インストラクター、武蔵野美術大学非常勤講師。国内外で個展、グループ展など多数開催。

3. 上村 俊明 KAMIMURA Toshiaki

1947年生まれ、各務原市在住。創画会会友。各務原市美術展審査員(2011～2019年)。岐阜日本画協会運営委員。主に花鳥画を制作、百貨店等での個展を中心に活動。県内外で絵画教室主宰。日本画の勉強を始めた頃、「各務原は昔から日本画に縁の深いところ」と教えられたのが絵組との出会い。古くで新しいとも言えるこの「絵組」という基底材に紙とはまた違った表現の可能性を感じ、絵組を使っでの制作を中心としている。

7. 山本 真一 YAMAMOTO Shinichi

1967年 愛知県名古屋生まれ。1993年「第78回再興院展」初入選。1994年 愛知県立芸術大学大学院美術研究科日本画専攻修了。1996年 愛知県立芸術大学非常勤講師を経て、名古屋城本丸御殿復元模写事業に従事。2006年「雪舟の里総社 墨彩画2006」雪舟大賞。2015年 日本画家としての実績が認められ岐阜市長より特別表彰を受ける。2018年 加藤栄三・東一記念美術館館長に着任。現在、日本美術院特待。

11. 蔵田 美和 KURATA Miwa

1982年 岐阜県加納高等学校美術科卒業。1986年 女子美術大学芸術学部絵画科日本画専攻卒業。1992年「加西市花の美術大賞展」入賞。2005年 三輪大仲享保・文化渡御の巻復元模写奉納。2008年、2009年、2013年京都アートギャラリーフェア(みやこメッセ)。2011年 三輪大平平成渡御之巻制作奉納。2011年 大垣まつり山車図横幕下図制作。他、各地の百貨店美術館にて個展多数開催。現在、岐阜県在住。

4. 山田 隆量 YAMADA Takakazu

愛知県立芸術大学大学院日本画科を修了後、片岡球子を師とする。日本美術院院友。法隆寺金堂壁画模写、名古屋城本丸御殿復元模写に長年にわたり従事。1994年にカンボジアを訪問以来、その大自然と国民性に魅了され制作のライフワークになる。2019年 国家間を芸術で繋ぐ活動を評価され、外務大臣表彰を受賞。東急、松坂屋、高島屋、多数の画廊で個展やグループ展を開催。現在はカンボジアにヤマダ スクールオブアート、ヤマダアンコールアニメーションを開き活動する。

8. 京都 絵美 MIYAKO Emi

2012年 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻(保存修復日本画)博士後期課程修了、博士(文化財)。絹を支持体とした絵画作品を発表する傍ら東洋絵画の材料・技法に関する研究活動を行っている。Seed1山種美術館日本画アワード2016大賞。現在、嵯峨美術大学日本画・古画領域 准教授。

12. 長谷川 喜久 HASEGAWA Yoshihisa

1964年 岐阜県生まれ。2005年「日展」会員賞。2011年「長谷川喜久展」(上海美術館)。2014年「現代日本画の世界サテライト長谷川喜久展」(岐阜県美術館)。2016年 建仁寺塔頭兩足院屏風奉納。2018年「改組 新 第5回日展」東京都知事賞(国立新美術館)。2019年 瑞龍寺 塔頭天澤院 双龍図襖 制作依頼。2021年「長谷川喜久日本画展 感情と記憶のカタチ 1991-2021」(佐藤美術館)。2022年「第9回日展」文部科学大臣賞(国立新美術館)。2023年 岐阜市民栄誉賞。現在、日展特別会員、新日春会会員。名古屋芸術大学教授。

関連事業

●ワークショップ「みんなでつなぐ物語」
絵絹の巻物に絵を描き、ひとつの絵物語を完成させます。
開催日：11月2日(土)、3日(日)、4日(月・祝)、17日(日)、23日(土)
時 間：10:30～16:30(随時参加可)
会 場：市立中央図書館3階 展示室B
◎会期中、高校美術部所属の有志が描いた絵巻物を展示します。

長谷川喜久、林真の両作家が、絵絹に作品を描き上げる過程を
公開します。

日 時：11月16日(土) 10:00～14:30 (随時見学可)
会 場：市立中央図書館3階 展示室B

作家と当館学芸員が作品解説を行います。

日 時：①11月10日(日) 10:00～11:30
上村俊明、河村尚江、蔵田美和

②11月10日(日) 14:00～15:30
宇城翔子、向井大祐、山田隆量

③11月16日(土) 15:00～16:30
長谷川喜久、林真、福本百恵

問い合わせ先
各務原市歴史民俗資料館（市立中央図書館 3 階）
〒504-0911 岐阜県各務原市那加門前町 3-1-3
Tel : 058-383-1361 e-mail : art@city.kakamigahara.gifu.jp

○公共交通機関のご利用 / 名鉄各務原線「市民公園前駅」から徒歩 5 分
○駐車場のご利用 / 3 時間まで無料 (3 時間以降は 100 円 / 時間)
※印の駐車場は 100 円 / 30 分

